

花王国と樹

Botanical Kingdom



図版／須崎忠助原画〈北海道主要樹木図〉昭和初期頃 個人蔵

2021.
4.24 [土] ~ 6.30 [水]

の

休館日 | 月曜日 [ただし5月3日(憲法記念日)は開館]、5月6日(木)
開館時間 | 午前9時30分~午後5時
観覧料 | 一般900(700)円、高大生400(300)円、小中生100(50)円

* () 内は団体(10名以上)、親子(高校生以下の子どもの親)、リピーター料金(当館展覧会チケット半券提示)
* [どあっこ]: 釧路、根室管内在住の小中学生は釧路芸術館ボランティアの会 SOA の招待事業により観覧無料。
* 学校の教育活動による小、中、高校生(引率者含む)の観覧は無料。
* 障がい者手帳、療育手帳等をお持ちの方及び付き添いの方は無料。特別支援学校の児童生徒及び引率者は無料。

主催: 北海道立釧路芸術館、北海道新聞釧路支社
後援: 釧路市、釧路市教育委員会、NHK 釧路放送局、FM くしろ
協賛: 道立釧路芸術館ポポ&もの会、釧路芸術館ボランティアの会 SOA
協力: 釧路市立博物館

北海道立釧路芸術館
Kushiro Art Museum, Hokkaido

〒085-0017 釧路市幸町4丁目1-5
TEL 0154-23-2381 FAX 0154-23-2386
<http://www.kushiro-artmu.jp>

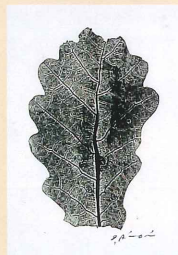
Botanical 花と樹の王国 Kingdom



身のまわりに生い茂る、草、花、樹木は、私たちの心をほっとさせ、いやしてくれる不思議な「ちから」をそなえています。絵画においても、古来、重要なモチーフとして、繰り返し表現されてきました。

画家は、草花や樹木の姿を描くことを通して、自然に敬意をあらわし、自然の神秘的なエネルギーに迫ろうとします。「植物図譜」は科学的に正確な描写を追及する絵画ですが、卓抜した描き手を得るとき、単なる再現を超え、生あるものとしての重厚な存在感をたたえた表現が切り開かれます。自然科学の資料として扱われる植物の化石もまた、「時間」というプレス機によって刻印された「版画」だと考えるとき、地球が生み出す「アート」だということができるかもしれません。植物自体を版としたり、植物採集の記録を版画とするなど、現代版画の分野においても、植物の「ちから」が多様に表現されています。

本展は、当館がとりくむ重要なテーマのひとつである「自然と芸術」に係る企画展です。日本画、油彩、水彩、版画、写真、化石など約200点により、圧倒的存在感を放つ花樹草木の世界をご堪能ください。



- 図版左上段より：高坂和子（秋の抄）1996（平成8）年 当館蔵／水越武（水の回廊・日本列島 亜高山帯の針葉樹林、北八ヶ岳）1986（昭和61）年 当館蔵／安積徹（静影）2009（平成21）年 作者蔵
- 図版右上段より：一原有徳（木の葉（柏））制作年不詳 北海道立帯広美術館蔵／太田三郎（Seed Project ツフキ）1995年1月3日 岡山県津山市北園町）1995（平成7）年 北海道立帯広美術館蔵／〈メタセコイア化石〉新生代第三紀 釧路コールマイン（海底下炭鉱）、標高約-200mで採集 釧路市立博物館蔵

自由参加イベントのお知らせ

■アーティスト・トーク 要覧観覧券

本展出品作家の安積徹さん（日本画家）が自作の前で、河畔林というモチーフについてお話しします（30分程度）。あわせて、安積作品の世界をイメージした、チェロ演奏を鑑賞いただきます。

4月24日(土) 午前11時～(約1時間)
会場：「花と樹の王国」展（当館展示室）
講師：安積徹氏（日本画家）
演奏：小粥麻莉菜氏（チェロ／東京音楽大学2年）

■ギャラリー・ツアー 要覧観覧券

当館学芸員が展覧会の見どころをご紹介します。

5月3日(月祝)、4日(火祝)、5日(水祝)、5月15日(土)、5月22日(土)、6月19日(土) 午後2時～(約30分)
会場：「花と樹の王国」展（当館展示室）

■コレクション・トーク 要覧観覧券

「釧路のお宝・植物化石」 要覧観覧券

本展に出品されている植物化石は、釧路コールマインの海底炭鉱から採掘されたもの。所蔵する釧路市立博物館の学芸員さんに、お話をうかがいます。

5月8日(土) 午後2時～(約30分)
会場：「花と樹の王国」展（当館展示室）
講師：石川孝織氏（釧路市立博物館館長補佐 学芸員、産業担当）、加藤ゆき恵氏（釧路市立博物館学芸員、植物担当）

事前募集イベントのお知らせ

■カフェ&トーク 定員 12名

「おいしいポタニカル 釧路産ルバーブジャムを味わう」

「花と樹の王国」展を学芸員の解説を聴きながら鑑賞したあと、釧路YWCAで生産されたルバーブジャムを、生産した方のお話を伺いながら味わいます。パンとのみもの（紅茶、コーヒー、スープのいずれか）が付きま。

6月5日(土) 午前10時～12時（予定）
会場：「花と樹の王国」展（当館展示室）、ミュージアム・カフェSOA（当館2階）
参加料：一般1,250円（展覧会観覧料、飲食代、ワークショップ保険料込み）
講師：富安邦子氏（SOAの会特別活動部部長、釧路YWCA会長）、当館学芸員

■ワークショップ「木の葉版画に挑戦！」 定員 15名

本展に出品されている一原有徳の木の葉を版とする版画を鑑賞したのち、実際に木の葉を版にした版画を制作していませんか？

6月12日(土) 午後1時30分～4時（予定）
会場：「花と樹の王国」展（当館展示室）、当館フリーアートルーム
参加料：一般1,000円、高大生600円、小中生350円（展覧会観覧料、材料実費、ワークショップ保険料込み）※小学生は要保護者同伴
講師：釧路版画協会

事前募集イベント申し込み方法

下記を記載のうえ、メール・電話・ファクスにて申し込み。

- 1 参加事業名
→「カフェ&トーク」または「木の葉版画に挑戦!」
- 2 参加者名（ふり仮名をつける）
- 3 年齢
- 4 住所、電話番号、ファクス番号、メールアドレス
申し込みメールアドレス
▶ kushiro-artmu@c-linkage.co.jp

申し込み締切 「カフェ&トーク」5月27日(木)
「木の葉版画に挑戦!」6月3日(木)

申込みが定員をこえる場合は抽選のうえ、それぞれ締め切り翌日に結果を通知します

フリーアートルーム 同時開催 新収蔵展示 奈良原一高の写真

◆ ギャラリー・ツアー
5月30日(日)、6月27日(日)
いずれも午後2時～(約30分)
講師：当館学芸員（聴講無料）

▲ 奈良原一高（ヨーロッパ・静しした時間）WTS-047 Paris
1965年（プリント：1975年）当館蔵 ©奈良原一高アーカイブズ

交通のご案内

- JR釧路駅から、徒歩で約15分（南へ約1.2km）。
- くしろバス「十字街」「十字街7丁目」停留所下車、徒歩で約5分。
- 釧路空港から市内行きバスで約50分、「フィッシャーマンズワークMOO」停留所下車、徒歩で約2分。

P 来館者専用 駐車場8台
来館者用駐車場は8台まで。本展をご観覧の方は、釧路錦町駐車場の利用が1時間無料になります。駐車券を当館受付にご提示ください。

ご来館の皆様へ

本展ならびに関連プログラム・会期中のイベントは、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止業種別ガイドラインを遵守して開催します。状況により内容を変更したり、中止させていただく場合があります。ご了承ください。

